

なのはな PROJECTとは？

みなさまに「菜の花の種、土とポット」をお渡しします。
ひと冬、菜の花を育てていただきます。
そして、来年の春、育った苗を持って来ていただきます。
(詳しくは裏面をご覧ください。)



なのはな PROJECT ホームページ QR
(お問い合わせ)
kitaumeda.org@gmail.com



みんなで育てた菜の花で与謝蕪村の句碑の周りを菜の花畑に！

なのはな

PROJECT 2024



- 日時：2024年 **10/26** (土)、**10/27** (日) 11時～16時
- 場所：MBS 本社 1階 ちゃやまちプラザ屋外
- 内容：なのはなの育苗セットの配布 (無料)
- 同時開催

- ★焼き芋販売と新鮮お野菜マルシェを開催。
- ★お子様向けには「子ども消防士になって消防車を運転しよう！体験も開催しています。(無料)」
- ★子ども会の「BOOK SWAP」は、27日(日)に限り開催。
- ★ハロウィーンブースでは「トリックオアトリート！」と呪文を唱えたらお菓子をプレゼント！(各日、先着30名)



初秋の空の下、おくつろぎいただける場所をご用意しています。おひとり様や、ご家族、ご友人で気軽にお越しください。



育ったなのはなは？

下記の場所にお持ちください！ささやかですが、お礼の品を差し上げます。

ちゃやまちアプローチ内

★ 梅田芸術劇場前にある与謝蕪村の句碑前

2025年 2/22 (土) 2/23 (日) 11時～15時

上記の日時に来れない方は 2/20 (木) 2/21 (金) 10:00～17:00 に

★フロリスト・メリー (茶屋町 15-7) までお持ちください。



『なのはな PROJECT』実行委員会

北梅田地区まちづくり協議会 茶屋町新和会 梅田東地域活動協議会 梅田東地域社会福祉協議会 花と緑のまちづくり
梅田東女性会 梅田東子ども会 梅田東民生委員児童委員協議会 大阪梅田中央ライオンズクラブ菜の花支部

協賛：北地区保護司会 協力：北区種花の会 かみやま倶楽部(北区社会福祉協議会) 阪急阪神不動産株式会社 MBS 大阪市北消防署



なのはなPROJECT 第一弾イベント

ご協力をお願い

みなさん、こんにちは!!

地域の緑化イベント『なのはなPROJECT』が今年もスタートします! 『なのはなPROJECT』は、みなさんに育てていただいた菜の花で、まち全体を彩り、菜の花畑にしようという参加型イベントです。今年で4回目! 毎回300名を超える大勢のご参加をいただいております。今回も、みなさんと一緒に楽しいイベントにしていきたいと考えております。

つきましては、イベント第1弾としまして、みなさんに育てていただく菜の花の「育苗セット」の配布イベントを実施いたしますので、ご案内させていただきます。

是非、一緒に菜の花を育ててみませんか!? ご参加・ご協力をよろしくお願いいたします!

『なのはなPROJECT』実行委員会

なのはなPROJECTの流れ



①2024年10月26日~27日
茶屋町に訪れる方になのはな
の種と土入りポットを配布



②約4か月
各家庭や職場で栽培



③2025年2月22日~23日
句碑前に育ったなのはなを
持って来ていただ来ます。



④地域スタッフで持って来てい
ただいたなのはなを句碑周り
に装飾します



⑤4月上旬まで町をなのはなで彩ります



今までの活動の様子を
YouTubeで
ご覧いただけます

YouTube動画QR

むかし

茶屋町周辺は菜の花畑

江戸時代には茶屋町は池田街道筋に面していた事もあり、往来の人々が菜の花の風情を楽しむためのお茶屋が三軒並び、その茶屋に因み茶屋町という名前が生まれました。

また、豪商の松並竹塘という人がお茶屋で鶴を二羽放し飼いにした事に由来し、鶴野町という名前が生まれ、これら茶屋を題材にした落語も生まれました。

今ではその菜の花の風情は遙か昔の物語となりましたが、菜の花で結ばれた、人の輪、縁は今もこの茶屋町・鶴野町で生きています。

「菜の花や月は東に日は西に」

与謝蕪村の句碑について

蕪村は現在の都島区毛馬町に生まれ育ちました。当時、淀川下流のこの一帯は綿と菜種の産地で「春日和の日には川堤にのぼってよく遊んだものだ」と、彼は後年回想しています。この一句はその時目に焼き付いた一面鮮やかなこのあたりの菜の花畑が原像となっていると思われます。

1774年、京都東山での連句の第一句として詠まれました。